



各 位

2020年1月22日

会 社 名 理 研 コ ラ ン ダ ム 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 増 田 富 美 雄  
コ ー ド 番 号 5 3 9 5 東 証 第 二 部  
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 石 川 和 男  
電 話 0 4 8 - 5 9 6 - 4 4 1 1

### 特別利益・特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し 及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年12月期連結会計年度（2019年1月1日～2019年12月31日）において、下記のとおり特別利益・特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行いますので、その概要をお知らせいたします。また、2019年11月12日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1．特別利益・特別損失の計上について

##### （1）特別利益

本日、開示の「弊社所有不動産の有効活用に関するお知らせ」のとおり、所有不動産を有効活用し安定収益を確保することを目的に、所有しております事業用不動産「東京都北区神谷3丁目12番1の3（家屋番号）」に関し、2020年1月22日の取締役会にて取壊しを決議し、建物の修繕の発生見込がなくなり引当金の要件を満たさなくなりましたので、修繕引当金取崩益として60百万円を特別利益に計上いたします。

##### （2）特別損失

同様に、所有しております事業用不動産「東京都北区神谷3丁目12番1の3（家屋番号）」に関し、2020年1月22日の取締役会にて取壊しを決議し、建物の減損損失610百万円を計上いたします。

#### 2．繰延税金資産の取崩しについて

2019年12月期の業績及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当連結会計年度において繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を68百万円計上いたします。

### 3. 業績予想の修正について

2019年12月期通期の連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,353	70	63	54	58 56
今回修正予想(B)	4,300	91	63	559	606 21
増減額(A - B)	53	21	0	613	
増減率(%)	1.2	-	0	-	
(ご参考)前期実績 2018年12月期	4,722	61	198	166	180 46

### 4. 修正の理由

売上高につきましては市況の悪化から第4四半期以降も低調に推移したことより前回予想を下回り、営業利益につきましても売上高の減少から粗利が減少し前回予想を下回る見込みとなりました。経常利益につきましては、概ね前回発表の予想通りに推移しておりますが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記のとおり、特別利益60百万円、特別損失610百万円の計上及び繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額68百万円の計上により、前回予想を615百万円下回る見込みとなりました。

以上